

小学生 ・ 先生



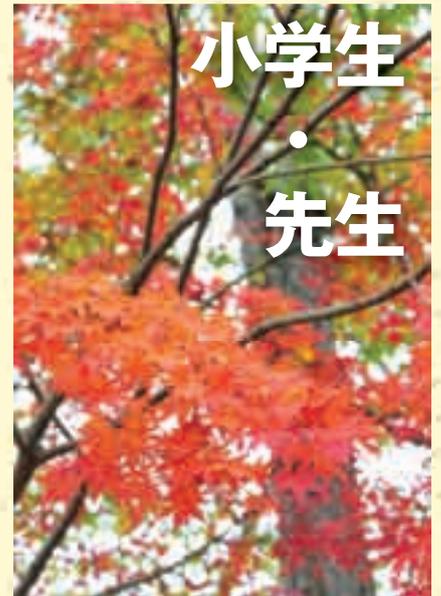
呂井 咲南
(芝山小)

私は、はにわ祭で古代人をやって、昔の人は生活が大変なのに、助け合って生活しているということが分かりました。最初に、「少しの雨は、神様からの恵みだ」と言われました。古代人をやって、昔の人の苦労と大変さが分かりました。



吉岡 香晴
(芝山小)

ずっと古代人をやりたいと思っていたので、古代人になれると決まったときは、とてもうれしかったです。古代人は、毎日移動は歩いていたので、私よりずっと疲れたと思います。古代人になってみて、昔の人の大変さが分かりました。



伊藤 真叶
(東小)

古代人のお化粧は塗りが濃く、服装はまるで巫女のように。麻で作られたその服を体にまとったときは、重くて、何枚も着たので暑かったです。歩いていると、肩が痛くなってしまいました。たくさんの人に見てもらえて良かったです。



今関 啓人
(芝山小)

メイクをしてもらって、古代人の服を着て、すっかり気分は古代人に成りかけていました。たくさんのお客さんが僕たちのことを見ている、とても緊張しました。タイムスリップしたようで、一日、不思議な気持ちでした。



柏木 春人
(芝山小)

僕は、写真を撮られたときに、緊張して、ドキドキしました。古代人の服は硬くて、始めの着心地はあまり良くありませんでした。だんだん慣れてくると、とても快適でした。また機会があったら、古代人になりたいと思いました。



手島 三忠
(東小)

お化粧は、去年までは派手だと思っていました。けれど、その朱色は太陽の色だと分かりました。ただ目立たせるだけではなく、大事なお化粧なんだと思いました。古代人を経験して、昔の人の気持ちが少し分かったような気がします。



木内 奎汰
(東小)

古代人の役は、良い経験になると思いました。化粧をして殿塚・姫塚に行きました。殿塚には、人を埋めた跡があり、その時、本当にお墓だったんだと思いました。ぜひ一度、本当の古代人に会ってみたいと思いました。



入江 咲音
(東小)

今は、ガスコンロがあるので便利ですが、昔は火をおこしてご飯を作らなければなりません。だから、作るのは一苦労だと思いました。これからは、便利さに感謝して「大切に使う」ということを考えて生活していきたいです。

萩原 眞吾 (菱田小)

頬に赤い化粧をしました。普段、僕たち男子はメイクをしないので、少し恥ずかしかったです。友だちに会ったときに、「がんばって」と応援してもらったことが嬉しかったです。古代人の体験ができて、とても良かったです。



福田 然 (菱田小)

古代人になってみて、今と昔の暮らしは全然違うんだなと思いました。昔は、車がないので、すべて歩きで移動しているのが分かりました。僕も、古代人としてたくさん歩いたので、とても大変でした。昔の暮らしについてもっと考えたいです。

石神 侑夏 (菱田小)

私は、去年のはにわ祭で、古代人の役をやっている人を見て「カッコいいな」と思っていました。だから、今年は古代人の役をやってみたいと思いました。古代人は、話をしたりしてはいけないので大変でしたが、良い体験ができたと思います。

香取 る夏 (菱田小)

昔の衣装を着てお化粧をしてもらうと、少し不思議な感じがしました。昔の人は、電気も水道もない、便利な乗り物もない中でどんな暮らしをしていたのかなと思いました。古代人にこの現代を見てもらい、いろいろ話を聞いてみたくなりました。



「古代人から見た現代は、とても素晴らしい光景でした。」



中井 博明

先生

(芝山中学校)

雨の心配もあり、落ち着かず迎えた当日の朝ですが、本格的なメイクを施してもらい、古代の衣装に身を包むと、一気に気持ちが引き締まりました。この

祭を通して、この祭に関わっている方や楽しみにしている地域の方の思いを間近で感じることができ、芝山町にとってこの祭がどれだけ大切なものなのか実感できました。一緒に参加させていただいた生徒たちも古代人を演じ切り、生徒共々とても貴重な体験をさせていただきました。



三浦 敬乃

先生

(芝山中学校)

今回、初めてはにわ祭に参加させていただきました。お祭について調べることから始まり、はにわ祭を終えるまでたくさんのお話を学び、再確認した良い

機会となりました。普段何となく生活していることが本当の豊かさではなく、地域一丸となって共存すること、心の豊かさを育むことが大切で尊いことなのだと感じました。生まれも育ちも千葉県ではない私にとって、とても貴重な体験となりました。ありがとうございました。